

主体的・対話的に学び、たくましく生きる子どもの育成  
互いに認め合い、磨き合い、高め合う授業の工夫  
タブレット端末の活用を通じた個別最適な学びの推進

学力向上推進員 江東 久美子  
委員 全職員

校長 松永 健治

◎次の(1)～(3)をバランスよく取り組み、学力の向上を推進

【各校の取組状況の把握について】

校内研修、管理職による授業参観、教員間での情報交換等、様々な機会を捉え、取組状況の把握を行う。

(1)知識・技能の習得

Table with 6 columns: 児童生徒の状況(○よさ・●課題), 具体的目標(目指す子供の姿), 具体的方策(教員の取組), 中間期の見直し, 達成状況(評価), 次年度における改善事項. Content includes details on ICT usage, learning outcomes, and teacher strategies.

(2)思考力・判断力・表現力等の育成

Table with 6 columns: 児童生徒の状況(○よさ・●課題), 具体的目標(目指す子供の姿), 具体的方策(教員の取組), 中間期の見直し, 達成状況(評価), 次年度における改善事項. Content focuses on critical thinking, decision-making, and communication skills.

(3)主体的に学習に取り組む態度の育成

Table with 6 columns: 児童生徒の状況(○よさ・●課題), 具体的目標(目指す子供の姿), 具体的方策(教員の取組), 中間期の見直し, 達成状況(評価), 次年度における改善事項. Content addresses student attitudes towards learning.

令和6年度 学力向上ロードマップ

